



福山赤坂ロータリークラブ週報

第 559 回例会

2008 年 9 月 9 日(火)

2008～2009 年度

国際ロータリー会長 李 東 建

●会 長 佐藤俊之
●幹 事 今井尚正
●SAA 角田英純

●副会長 武田正敏
●会 計 武郷義昭
●副幹事 徳永雅俊

例会場 福山市赤坂町赤坂 1276
事務所 福山市赤坂町赤坂 1276
T E L (084) 920-4141
F A X (084) 920-4140

ホームページ <http://www.fa-rc.jp>

E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

◆ゲスト：福山市立済美中学校 校長 岡田康秀 様

◆会長報告

皆さんこんにちは。

本日は先週に引き続き外部からお客様をお迎えして、9月の「新世代のための月間」を送らせていこうと思います。

当クラブでは、例年夏休み前に「備後赤坂駅」前と「済美中学校」前において、「薬物濫用防止チラシ」の配布を行ってまいりました。先週も申し上げましたが、「健康」、「人間の価値」、「教育」、「自己開発」を支援するプログラムと活動が新世代のためのロータリー・プログラムを構成します。そのうちの「健康」というプログラムにはポリオ・プラス、保険教育、エイズへの理解、障害者支援、貧困に関するプログラム、飢餓問題、そして児童の早期教育、薬物濫用及びアルコール過飲防止が含まれております。丁度今、角界の「大麻汚染」が話題になっております。考えてみれば、彼らが中学生、高校生時期から我々は「チラシ配布」を行ってきました。現在は外国人だけの問題であり日本人は関与していないようではありますが、若い時期からの啓蒙が大事ではないかと思ってきました。創立13周年を迎える今、これまで我々が行ってきた様々な奉仕活動が「本当に皆様に歓迎して頂いているのか?」、「独りよがりになってはいまいか?」、「まだ他にも私たちがお手伝いをしなければならないコトがあるのではないか?」と考え、本日は済美中学校校長の岡田康秀先生にお越しいただき、「感想」と、「福山赤坂ロータリークラブに求めるコト」をお話いただければと思っております。

本日のプログラムによってクラブ会員の皆様の、今後のロータリー活動が有益に行われますことを祈念いたしまして会長の時間を終わらせていただきます。

◆幹事報告

(例会変更)

福山西RC 9月23日(火) 休会

◆出席報告 ○会員数 37名 ○出席率 85.71%

欠席者 5名 佐藤(直)さん 眞田さん 角田(浩)さん 西川さん 谷口さん

○8月26日補正出席率 82.35%



◆申告スマイル

佐藤俊之会長……岡田康秀様、平田勝史様本日ようこそいらっしゃいました。また、プログラムでは岡田先生のお話を伺うことになっております。楽しみにしております。よろしくお願いいたします。

武田正敏さん……岡田康秀先生ご多忙のところ、本日の卓話ありがとうございます。よろしくお願いいたします。感謝です。平田勝史様ようこそいらっしゃいました。

今井尚正幹事……済美中学校 岡田康秀校長先生、ご多忙の中ようこそおいで頂きました。本日の卓話よろしくお願いいたします。(有)平田様 ようこそいらっしゃいました。これを機に当クラブ入会されますようお待ちしております。

角田英純さん……済美中学校 岡田康秀先生、(有)ノート平田様お忙しい中本日はありがとうございます。岡田先生卓話よろしくお願いいたします。

麦谷恒雄さん……所用にて早退します。

中元弘一さん……所用にて早退します。

◆プログラム：「薬物乱用防止活動をとおして」：岡田康秀 様

福山赤坂ロータリークラブの皆様こんにちは、初めてこういう場面に会い、こんな世界もあるのだなと思いました。きびきびとした動き、挨拶、経営の原点になっていたと思います。

7月19日本校の正門前で薬物乱用防止のビラ配布をしていただきました。生徒に奉仕の精神を伝えなくてはならないと思いました。保健の授業で若干薬物のことは習いますが、心配したのはビラやティッシュを受け取ってくれるかどうかでした。また、ビラをどうするかです。学校便りなど不定期ですが出しています。受け取ったものは持ち帰る習慣は付いているなと思います。ビラが教室のごみ箱にはありませんでした。でも受け取るものは受け取って、漢字を読む、文章を読む力がなく、意識は低くはないとは思いますが受け取って次の段階の理解は低いと思います。覚せい剤でここ3年間中学生が捕まったことはないのですが、生徒の命、家族、親戚まで不幸になるんだと指導していこうと思います。



メディアテック一心さんには5日間生徒がお世話になりました。ありがとうございます。今年の資料ですが39の事業所にお世話になり26の事業所で真剣に取り組んでいた、67%と回答がありました。生徒の達成感、満足度ですが、9月では63%、同じ質問で10月は65%、2月では81%となっております。最近の生徒は体験不足ではないか、自然体験、就業体験、等々、本校の修学旅行では長崎に行って土を耕したり、漁をしたり、民家に泊まって民家の家族との交流をやらせてみたいと思っております。

学校経営が教育の中に入っていたのは3年くらい前からで経営の話を知りたいと思います。校長、教頭の学校目標を掲げ先生たちに徹底し連鎖させていく。今学校は変わってきています。

100周年の済美中学校が地域に育てられ、今があるわけです。これからもよろしくお願いいたします。お話を終わりにさせていただきます。

- ◆次回例会 8月23日(火) 休会 (秋分の日)
- 8月30日(火) 社会奉仕